OBMマンスリー

2018.7月号 Vol.219

2018年7月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

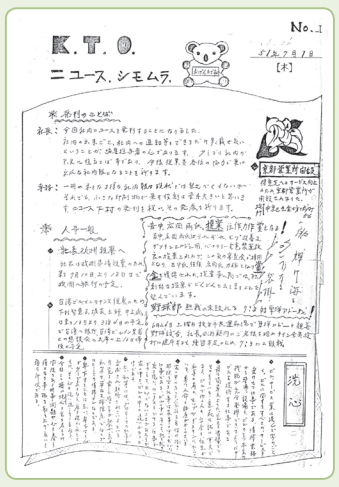
大阪市北区中津1-2-19　新清風ビル２Ｆ
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール　info@obm.or.jp
ホームページ　www.obm.or.jp

わが社のイチオシ！

株式会社 下村工務店

社内報「ニュースシモムラ」の活用

当社では、昭和51年７月に社内報第一号の「ニュースシモムラ」を創刊して以来、42年間休むことなく毎月発行して参りました。これが、『わが社のイチオシ！』です。



その創刊号はまさに手作りの趣で、イラスト、文章共に手書きで作成されており、製作者の苦労が見て取れる内容です。昭和60年11月には記念すべき100号が発行され、さらに200号、300号と続き、そして平成31年３月号で第500号を迎える事となります。

当社では､毎月全社員にこのニュースを配布しており、本社と現場で勤務されている600余名の従業員との貴重なコミュニケーション手段となっております。ニュースの内容は、経営方針から年度目標の周知、事故事例と対応策、ヒヤリハットの集計分析、会社行事の連絡など多岐にわたっております。中でも当社の相談役が「利久」の雅号で寄稿されている「洗心」のコーナーは人気があります。その月々の出来事を題材に鋭い舌鋒で分析し、わが身に置き換えて皆に啓発を促す内容となっており、平成２年10月から平成29年12月までの27年余りの全324部の作品を「利久平成録・其の壱・其の弐」の２部に分けて製本し社員に配布し好評を得ております。

当社は昨年創業80年を迎えましたが、ニュースの発行もその半分以上にあたる42年間続けているわけで、今後も50年60年と継続して参りたいと考えております。しかしながら、時代と共にその形態や方法も変化していく事は否めない事とも考えております。恐らく10年先には紙媒体による伝達方法は、半減している事と予想されます。この変化に柔軟に対応してその時代に適した方法を取り入れていく事が肝要になります。そして、その読者（社員）に、興味のある有意義な内容を伝える事が出来れば自然と継続していく事と考えております。

継続は力なりと申しますが、42年の長きに渡り継続するには先輩の皆様方の努力があっての事と思い、今現在、私がニュース発行に携われる事に感謝と畏敬の念を抱いております。時代の変化を柔軟に取り入れながら、当社の伝統として「ニュースシモムラ」を後輩に伝えていけるように日々努力をしていく所存でございます。

総務部　堀　家　伸　夫

ズームアップ

シャッターに関する技術レポート

2013年10月に福岡市の診療所で火災が発生し、10人の犠牲を出しました。この診療所では消防法の消防設備点検を実施していましたが、防火設備の点検は一度も行っていませんでした。このため、建築基準法が改正され、防火設備の定期報告が制度化されました。そこで防火設備の一つであるシャッターに絞り技術レポートを作成しました。

1．シャッターの歴史

シャッターの原型は1837年にイギリスで、木片をつづり合わせた木製シャッターだと言われています。1896年に日本銀行本店に設置されたのが日本初とされ、1903年に梅川鉄工所が国産初の製造を始めております。

2．シャッターの種類

開閉方式、スラット（鎧）の規格、用途、駆動方式、閉鎖時の形状、材質、収納方法により種類が分類されます。用途として、店舗の管理等に用いる「管理シャッター」、侵入を防ぐ「防犯シャッター」、火災等の事故や災害時の延焼や有毒ガスを阻止する「防火（防炎）シャッター」に分類されます。

3．防火シャッターの構造の変遷

1970年前半までは温度ヒューズが火災時の熱で遮断し降下するシンプルな構造でしたが、1970年頃から熱・煙感知器に連動する電気制御が導入されました。相次ぐデパート火災に起因して1973年には感知器による自動閉鎖機能、遮煙機能が強化され、防火シャッターの制御・構造の複雑化が始まりました。更に1998年に埼玉県で、2005年に新潟県で小学生が防火シャッターで挟まれた事故、2004年に六本木ビルでの回転ドア事故により安全性を求める機運が高まり、人や物が挟まれることを防止する障害物感知装置や急降下防止装置等の安全装置が設置されました。

4．法改正の概要

2016年６月に建築基準法が改正され、防火設備の法定検査が義務付けられました。

（１）資格者制度が導入されました。

（２）政令で「安全、防火上、衛生上、特に重要な建築物等」が対象になりました。

（３）主な検査項目は次の通りです。

①駆動装置の状態の確認

②煙・熱感知器との連動試験

③危害防止装置の停止距離・運動エネルギーの測定

④閉じ力・運動エネルギーの測定

（４）検査の頻度は毎年１回です。

（設備保全部会委員・寺 本 博 行）

30年度　第２回　理事会

７月５日（木）　協会会議室

1．一般報告事項

①退会について

株式会社オクトセキュリティー

2．審議事項

①入会について（正会員）／承認

・都市クリエイト株式会社

・有限会社ユーリーシステム

（賛助会員より変更）

②退会について（賛助会員）／承認

・株式会社サツマ

③移転計画について（大阪北部地震を踏まえて）

④理事会及び委員会・部会の議事録の取り扱いについて

⑤その他（「仕事チャレンジ講座」）

3．報告事項

①全協報告

②委員会部会報告

③大阪府消防防災協会よりの感謝状について

4．その他

・今後の予定

・事務局休務日について

８月13日（月）～15日（水）

委員会・部会

経営委員会

６月26日（火）出席者８名　　協会会議室

議案①　理事会報告

議案②　ＢＣＰ講座について

議案③　マナー講習について

議案④　災害協定の締結に関する件

広報委員会

６月19日（水）出席者10名　　協会展示室

議案①　「ＯＢＭマンスリー平成30年６月号」の編集作業を行った。

議案②　「ＯＢＭこみゅにけ～しょんずVOL.92（盛夏号）」の編集について検討を行った。

総務友好委員会

６月６日（水）出席者13名　　協会会議室

議題①　平成30年度ソフトボール大会の運営について確認を行ないました。

議題②　H30．７．６（金）優良社員表彰式について

議題③　天神祭実行委員について

その他　ゴルフコンペ・秋の日帰り旅行について

賛助会世話人会

６月６日（水）出席者13名　　協会会議室

議題①　新入会会社ご報告

議題②　H30．７．20（金）ミニ展示会・講習会について

議題③　ＯＢＭ１階展示室　賛助会スペースの活用について

労務委員会

６月８日（金）　　ドーンセンター

平成30年度労働安全大会　参加者数

	（予定）	（実数）
１．ＯＢＭ正会員	65社 340名	67社 302名
２．ＯＢＭ賛助会員	４社　５名	３社　３名
３．表彰者（代理含む）	―　８名	―　８名
４．一般・会員外	３社　７名	４社　５名
５．各地協会	３協会　４名	４協会　４名
６．関西ガラス外装クリーニング協会	４名	４名
７．労務委員会（副会長・理事・顧問含む）	11名	12名
８．ＯＢＭ事務局（佐々木会長含む）	６名	６名
	385名	348名
（大阪労働局	２名	２名）
（ビルメン体操講師	１名	１名）
（特別講演講師	１名	１名）

※2019年労働安全大会は６月７日（金）開催

※本年度安全衛生大会は９月14日（金）開催

環境衛生委員会

６月13日（水）出席者11名　　竹中大工道具館

○施設見学会

竹中大工道具館（神戸市）見学。

○第一回環境衛生委員会

議案①　理事会報告

議案②　講演会の開催予定

公益・契約委員会

６月20日（水）出席者12名　　協会会議室

１．副会長あいさつ

２．前回議事録振り返り（アビリンピックについて）

３．要望書の回答について

４．天神祭りお神輿巡行・清掃ボランティアについて

青年委員会

６月５日（火）出席者５名　　協会会議室

議案①　今後の青年部の取り組み「ビルメンテナス業界についての動向研究：ファシリティマネジメント」

議案②　今後の青年部の取り組み「雇用問題についての研究」

議案③　西日本サミットｉｎ熊本、青年部全国大会福岡についておよび天神祭り

ビルクリーニング部会

６月19日（火）出席者20名　　協会会議室

議案①　教材用ＤＶＤ作成について
Ａ班・Ｂ班に分かれて出席委員による担当項目の検討

議案②　教材用ＤＶＤ作成について（全体）
Ａ班（イメージ主体）・Ｂ班（ドラマ主体）の部分的な修正・改善について発表、追加
修正については、一週間程度でトライアングル様に提示。

議案③　その他について
加藤副会長より
６月18日の大阪北部での地震について

設備保全部会

６月21日（木）出席者13名　　協会会議室

第１回設備保全部会

議案①　各小委員会活動報告
活動内容の確認

議案②　その他
外部組織との共同研究についての確認
その他報告事項確認

特別委員会

６月19日（火）出席者10名　　協会展示室

議案⑴　移転計画（継続案件）について

議案⑵　次回以降の開催日程について

近畿地区本部だより

●第49回（平成30年度）実態調査の実施（事前告知）

毎年実施しております「実態調査」について、本年度、抜本的な改革を行い、調査内容や調査方法、さらに調査報告書の見直しを行うべく検討致しております。

具体的には、従来に引き続き、会員の皆様のご負担にならないよう「調査の簡略化」に取組むとともに、さらなる回答率の向上を目指して、いただいたご回答が、具体的な課題の解決策や、弊会の施策につながるように改めてまいります。

調査実施スケジュールにつきましては、「８月下旬開始～９月下旬締切」を予定致しておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

●研修会のお知らせ

※全国協会ホームページ・アビリティセンターより申込書をダウンロードできます。
(http://goukaku.j-bma.or.jp/study/index.html)

①平成30年度建築物排水管清掃作業従事者研修（大阪会場）
・日　程：８月22日（水）９時30分～17時00分
・会　場：(一社）大阪ビルメンテナンス協会
・定　員：70名
・受講料：13,371円（テキスト代・消費税込）
・締　切：８月17日（金）

②平成30年度建築物空気調和用ダクト清掃作業従事者研修（大阪会場）
・日　程：９月11日（火）９時15分～17時00分
・会　場：(一社）大阪ビルメンテナンス協会
・定　員：50名
・受講料：10,285円（テキスト代・消費税込）
・締　切：９月５日（水）

事務局からのお知らせ

●貯水槽清掃作業従事者研修のご案内

・日　　程：８月23日（木）９時～17時10分（受付８時40分から）
・会　　場：(一社）大阪ビルメンテナンス協会
・定　　員：新規・再各50名（先着順・定員に達し次第締め切り）
・受　講　料：5,400円（消費税込）
・テキスト代：1,400円（消費税込）
・締　　切：８月16日（木）
※ＦＡＸにてご案内しておりますが、詳細は事務局までご連絡ください。

訓練センターだより

●2018年度ビルクリーニング科通信訓練１級技能士コースのご案内

・実施時期　2018年９月１日～2019年８月31日
・受付期間　**７月31日（火）**当日必着
※延長しました！！
・受 講 料　108,000円（受講料100,000＋消費税8,000円、教材費込）
・受講資格　ビルクリーニングに関して４年以上の実務経験者（ポリッシャー機器操作が十分出来る方）、ビルクリーニング技能士２級合格者等。
※その他詳細は事務局までお問合せください。

会員だより

●入会

〔正会員〕

・都市クリエイト株式会社
代表取締役　前 田 晋 二 様
〒569-0804
大阪府高槻市紺屋町３番１－326号
ＴＥＬ　072-681-0089　ＦＡＸ　072-681-0072
（平成30年７月１日付）

・有限会社ユーリーシステム
代表取締役　土 居 博 志 様
〒661-0982
兵庫県尼崎市食満６－１－25
ＴＥＬ　06-4960-0321　ＦＡＸ　06-6494-7727
（賛助会員より変更　平成30年７月１日付）

●退会

〔賛助会員〕

・株式会社サツマ
（平成30年６月５日付）

●会員登録名変更

〔正会員〕

（新）株式会社ＪＲ西日本メンテック
（旧）株式会社ジェイアール西日本メンテック
（平成30年７月１日より）

●代表者変更

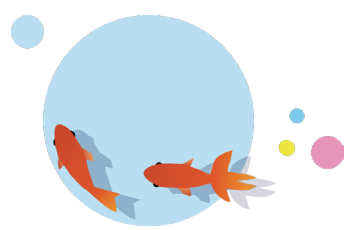
〔正会員〕

・関西明装株式会社
（新）代表取締役　　松 田 敏 樹 様
（旧）代表取締役社長　竹 村　　眞 様
（平成30年６月29日より）

・株式会社ダイケンビルサービス　大阪支店
（新）取締役常務執行役員大阪支店長
大 宮 秀 基 様
（旧）取締役支店長　　飯 田 英 貴 様
（平成30年６月29日より）

・テルウェル西日本株式会社
（新）総合ビルマネジメント事業部長
橋 本 全 史 様
（旧）取締役総合ビルマネジメント事業本部長　　吉 岡 広 志 様
（平成30年６月20日より）

・東京海上日動ファシリティーズ株式会社
（新）執行役員大阪支店長　和 田 雅 也 様
（旧）取締役常務執行役員大阪支店長
横 山 勝 由 様
（平成30年７月より）



講習会お知らせ

教育センターだより

(公財)日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●貯水槽清掃作業監督者(新規)
・受付期間　平成30年８月２日(木)～15日(水)
・実施期間　　９月25日(火)～28日(金)

●空気環境測定実施者(再)
・受付期間　平成30年８月８日(水)～22日(水)
・実施期間　　10月１日(月)～２日(火)

●防除作業監督者(再)
・受付期間　平成30年８月14日(火)～28日(火)
・実施期間　　10月４日(木)～５日(金)
10月10日(水)～11日(木)

●排水管清掃作業監督者（新規）
・受付期間　平成30年８月23日(木)～９月５日(水)
・実施期間　　10月16日(火)～19日(金)

●建築物環境衛生管理技術者
・受付期間　平成30年８月23日(木)～９月５日(水)
・実施期間　　10月30日(火)～11月17日(土)

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
(ホームページ http://www.jahmec.or.jp/、
ＴＥＬ　０６－６８３６－６６０５)

今年の「天神祭お神輿巡行・清掃ボランティア」について

理事　福田久美子

会員企業の皆さま、暑中お見舞い申し上げます。

このたび西日本では、これまでにないぐらい多様な災害に見舞われています。６月18日（月）に起こった大阪北部地震、７月初旬に西日本を襲った豪雨災害、そして７月中旬から35℃を超える連日の猛暑など、次から次へと襲ってくる予期せぬ気象変動に翻弄され、気象庁の緊急速報から目が離せない日々を送っています。

被害に遭われた会員企業の皆さま方におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。また、引き続き予断を許さない状況が続きますが、どうぞご自愛ください。

いま、天神祭が間近に迫っています。お読みいただく頃には、天神祭のボランティア活動も無事に終わっていることを祈っております。

わたしは、大阪協会の社会貢献活動「天神祭お神輿巡行・清掃ボランティア」の実行委員長を平成23年から務めさせていただき、今年で８年目になります。「天神祭の日は、大阪がもっとも暑い（熱い？）日」とよく言われますが、今年は、７月中旬から連日猛暑に見舞われ、天神祭が行われる日には、気温が35℃を超えると予報されていました。

そのため、今年は天神祭お神輿巡行の中止を事前に決断せざるを得ない状況に至りました。参加を予定されていた皆さまには、大変申し訳なく思っています。大阪協会のお神輿巡行は、障がいのある人たちと業界人がともに「ビルメン神輿」を担ぐ、とても意義深い活動です。

受付からお神輿巡行までの時間を短縮する、救急用品やテントの追加、体制の強化など、猛暑に対する対応策を実行委員会で話し合いました。また、障がいのある人たちが、体調不良の意思表示が上手くできるかなど、誰もが猛暑の厳しい条件のなか行えるように実行委員会で知恵を出し合いました。

対応策が決定したあとも、連日熱中症の被害が公表され、それが心配になった委員からは、環境省の熱中症予防情報サイトなどが送られてきました。行事を円滑に遂行するための様々な配慮や対応策を考えるのが実行委員会の仕事ですが、中止を決断するのも大事な仕事です。行事が安全に執り行われ、ボランティアの皆さまに無事にお帰りいただくまでが実行委員会の務めなのです。

７月24日・25日には、いよいよ大阪三大祭のひとつ、天神祭の清掃ボランティアがはじまります。会員企業各社の大切な社員の皆さまが、社会貢献活動に励まれ、会員企業がひとつのチームとなって有意義な時間をともに過ごし、元気に各社へ戻られますことを願っております。会員企業におかれましては、大阪協会の社会貢献活動にご理解・ご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

平成30年度 安全衛生標語・川柳 表彰作品

第１部門（業務災害防止に関するもの）　応募数　1,416点

優　秀	危険箇所　気付いた　あなたが責任者	テルウェル西日本株式会社	加藤　秀和
佳　作	気のゆるみ　心のネジ締め　安全管理	三井不動産ファシリティーズ・ウエスト株式会社	北川　高浩
佳　作	事故事例　活かして今日も　ゼロ災害	テルウェル西日本株式会社	宮本真佐夫

第２部門（通勤災害防止に関するもの）　応募数　1,037点

優　秀	無理をせず　ゆずる進路に　事故はなし	テルウェル西日本株式会社	梅田　誠
佳　作	時間の余裕は　心の余裕　焦らぬ心で　事故は無し	テルウェル西日本株式会社	大原　俊則
佳　作	曲がり角　いつも危険が　見え隠れ	テルウェル西日本株式会社	山口八重子

第３部門（職場での健康保持増進に関するもの）　応募数　939点

優　秀	賞味期限　切れないうちに　と　つい過食	株式会社ジェイアール西日本メンテック	楠本　敏明
佳　作	座りすぎ　糖も脂肪も　たまりすぎ	テルウェル西日本株式会社	道上　幸子
佳　作	検診日　一夜漬けでは　間に合わず	株式会社ジェイアール西日本メンテック	鹿目　修

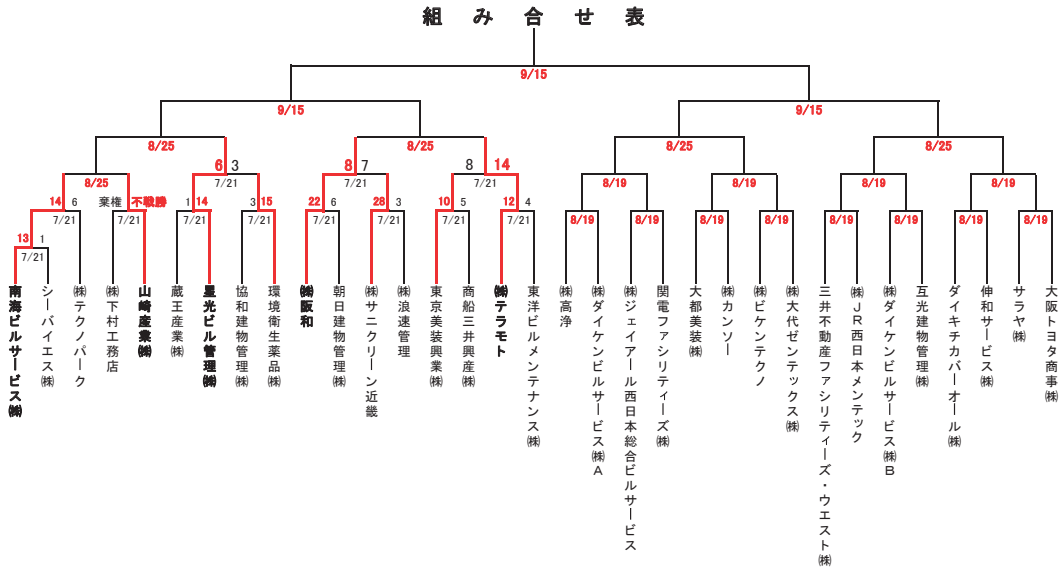
応募総数３部門合計　3,392点

【参考】平成29年度無災害企業表彰（平成29年５月28日開催の通常総会で表彰）
１年間無災害（３社）　株式会社加藤均総合事務所
関西マネジ興業株式会社
株式会社Re,ブライト

※台風の影響により7月29日（日）の大会2日目が中止となった為、
大会2日目は8月19日（日）、3日目は8月25日（土）、最終日は9月15日（土）の予定です。

第44回　OBMソフトボール大会

組　み　合　せ　表



ＫＫＣお薦め講習会（８月）

８月実施予定のＫＫＣ主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をＫＫＣホームページ（http://www.bmkkc.or.jp/）よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、ＦＡＸにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●清掃作業従事者研修（レディースコース）

女性のクリーンクルーが参加しやすいよう午後２回の研修とし、修了者には知事登録及び登録更新の際に使用できる「従事者研修修了証書」を交付します。

＜日　時＞８月１日（水）・８日（水）【計２日間】13時～17時
＜会　場＞新清風ビル（中津）講習会場
＜対　象＞「建築物衛生法」第12条の２第１項第１号及び同第８号の登録を受けている事業所、及び受けようとする事業所の女性のビルクリーニング現場主任、候補者

●派遣元責任者講習

修了者には労働者派遣事業の許可・更新手続きに必要な「受講証明書」を交付します。

＜日　時＞８月６日（月）9時30分～17時15分
＜会　場＞新清風ビル（中津）講習会場
＜対　象＞企業内派遣元責任者

●ポリッシャー基本実技講座

ポリッシャーを正しく安全に使えるようになることを目的に、ポリッシャーに関する知識・基本操作を学んだ後、少人数で実技を行い、今後の実務に役立てていただきます。

＜日　時＞８月24日（金）13時～17時
＜会　場＞新清風ビル（中津）講習会場
＜対　象＞ポリッシャーを触ったことがない方、基本的な操作方法を習得されたい方など（初心者・初級者）

●平成30年度前期 警備員現任教育

修了者には「教育実施証明書」を交付します。

＜日　時＞８月21日（火）／８月30日（木）各回９時～18時
＜会　場＞新清風ビル（中津）講習会場
＜対　象＞施設警備を担当する現任警備員（機械警備業務を除く）

※９月の開催日程（前期）は、９月５日（水）、９月11日（火）、９月25日（火）です。（９時～18時、新清風ビル）

申込・問合先：一般社団法人関西環境開発センター（ＫＫＣ）
教育訓練部
電　話：０６－６３７２－９１２３
ＦＡＸ：０６－６４５０－８０３８
E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp
URL：http://www.bmkkc.or.jp/

労務委員会 労働災害事故事例（H30年５・６月度発生分より）

５月度

１．業務災害及び通勤災害数

①報告企業数　50件
②業務災害数　10件
［内　訳］　１ヶ月以上休業見込み　３件
15日以上休業見込み　３件
14日以下休業見込み　４件
③通勤災害　３件

２．事故事例

①発生日時　H30年５月16日（水）午前10時55分頃
②発生場所　大阪府堺市
③年齢・性別　58歳　女性
④発生状況　２階中央監視盤室の室内側入口扉付近において、事務要員が室内で入口扉前を通行していたところ、室外より設備要員が入室しようと扉を開けた際に、事務要員が扉をよけようと体のバランスを崩し前方へ転倒した。その際に右肩を床面に打ち付け負傷した。
⑤怪我の状況　右上腕骨近位端骨折、休業31日以上
⑥原因及び対策　設備要員が扉を開ける際に、中に人が居るかもしれないという意識が希薄であった為、ノックせずに入室しようとしたことが原因。対策としては、入室の際のノックの徹底と、扉が開く位置を床面に表示し、安全に通行できる範囲の明確化を実施する。

６月度

１．業務災害及び通勤災害数

①報告企業数　38件
②業務災害数　３件
［内　訳］　１ヶ月以上休業見込み　１件
15日以上休業見込み　０件
14日以下休業見込み　２件
③通勤災害　１件

２．事故事例

①発生日時　H30年６月18日（月）午前７時58分
②発生場所　大阪市中央区
③年齢・性別　70歳　女性
④発生状況　小学校の湯沸室にて、食器を片付けていた時に地震が発生。とっさに食器棚に手を付いたところ、地震の揺れで食器棚の扉が閉まり、扉に指を挟み負傷した。
⑤怪我の状況　左手薬指打撲内出血、休業なし
⑥原因及び対策　先の大阪北部地震発生直後の出来事であり、地震の際は、食器棚などの大型什器や破損の恐れがあるものからできるだけ離れ自身の身の安全を第一に考えるよう行動することが大切です。

３．その他

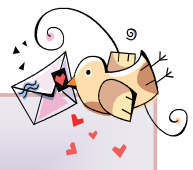
報告企業数がついに、50社を大きく割込み38社、率にして17%という結果でした。この活動集計そのものの信憑性が疑われかねない異常事態と強く懸念しています。

ＯＢＭ行事予定

7月	25	水	天神祭清掃ボランティア（～26日）　*KKC清掃業務管理責任者レベルアップ研修*
	26	木	*全協総会（岐阜）*
	27	金	〃　*記念講演（岐阜）*
	28	土	
	29	日	
	30	月	*ビル設備管理技能検定水準調整会議*
	31	火	警備防災部会／労務勉強会　*ビルクリーニング科通信訓練1級（学科、～8月2日）*
8月	1	水	職業技術専門校合同企業面接会（芦原校）　*KKC清掃作業従事者研修①（レディースコース）*
	2	木	広報委員会①　*第2種エコチューニング技術者講習会（CIVI研修センター新大阪東、～3日）*
	3	金	*ビルクリーニング科通信訓練1級修了学科試験*
	4	土	
	5	日	
	6	月	*KKC派遣元責任者講習*
	7	火	*ビルクリーニング技能検定基礎級（学科/実技）*
	8	水	*ビル設備管理科水準調整会議*　*KKC理事会*　*KKC清掃作業従事者研修②（レディースコース）*
	9	木	*病院清掃受託責任者講習①*
	10	金	〃
	11	土	山の日
	12	日	
	13	月	事務局休務日
	14	火	事務局休務日
	15	水	事務局休務日
	16	木	
	17	金	
	18	土	
	19	日	ソフトボール大会②（万博公園スポーツ広場）
	20	月	BCP（事業継続計画）策定講座①A　*ビル設備管理受検準備講習2級実技（～22日）*
	21	火	*インスペクター水準調整会議*　*KKC警備員現任教育（1号業務）*
	22	水	*排水管清掃作業従事者研修（大阪会場）*
	23	木	広報委員会②　貯水槽清掃作業従事者研修
	24	金	*KKCポリッシャー基本実技講座*

事務局夏季お休みのお知らせ

平成30年８月13日（月）～15日（水）



おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています

●題材・・・自由。
　協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。

●字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

ビルメン情報プラザ Obit（オービット）通信

新刊のご案内

○技術レポート41　設備保全リスク低減に関する調査研究（防火対象物の事故事例から学ぶ）
平成30年６月
（一社）大阪ビルメンテナンス協会
設備保全部会
平成30年３月発行
（設備保全部会員会社限定頒布）

○技術レポート42　建築基準法に関するシャッター等、構造の調査研究について
（一社）大阪ビルメンテナンス協会
設備保全部会
平成30年３月発行
（設備保全部会員会社限定頒布）

○平成29年度春季建築物防災週間関連行事
建築物防災講演会　講演記録
テーマ「糸魚川大火と消防戦術」
（一財）大阪建築防災センター
06-6943-7253
http://www.okbc.or.jp

○マンガでわかる逆説！接客・接遇の極意
㈱日本マネージメント・リサーチ
http://www.nmrweb.biz/
平成30年４月発行（完売）

※ビルメン情報プラザ　Obit（オービット）では、閲覧のみになります。
　購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。
　開館時間　10:00～16:00（土・日・祝休）
　会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。

編集雑感

還暦同窓会

自宅に１通の封書が届いた。差出人は出身高校の学年同窓会幹事。「今度還暦同窓会を開催するので、専用ウェブサイトを閲覧の上すぐに連絡がほしい」という。

考えてみれば、社会人になってから一度も高校の同窓会に顔を出していない。地元大阪を離れ転勤を重ねるうちに、いつしか消息不明者になった。自業自得とはいえ、案内が届くことも同級生から誘いがかかることもなかったのである。

専用サイトへアクセスすると、容易に全貌を把握できた。開催案内は既に３カ月前に発信され、出欠の締切日が近付いていた。幹事は２年前に同期生宛に開催予告ＤＭを送付し、専用サイトを立ち上げ。１年前に名簿をアップし、住所不明者の連絡先情報提供を呼びかけ。同時に幹事自身も部活ルート等からの調査活動を別途展開。私が消息判明者に戻れたのはこのお蔭であった。

出欠の返事はほぼ出揃っていた。同期生は全体で450名、連絡が取れたのが360名、出席は既に200名を上回っていた。なかには出席者が７割を超えているクラスもある。驚くべき出席率である。過去がどうだったかは知らないが、今回は幹事の入念な準備に加え、還暦という人生の節目を迎えたことが大きいのだと思う。

我々の世代は、還暦といっても仕事を継続する者が多く、生活パターンはさほど変わらない。専業主婦も同じであろう。だが、気の持ち方や価値観は変わってくる。いい意味で、吹っ切れる、受け入れられる、力みがなくなる、そういった変化だ。「くだらない見栄やプライドや妬みなんかはもう抜きにして、青春を共有した仲間と一緒に昔を振り返りたい」。そんな素朴な気持ちの変化が、出席率を高めるのだろう。

出欠名簿には懐かしい名前が並んでいた。なかでも私の目を強く引きつけたのは、クラスのマドンナだ。出席になっている。大人っぽくて、でもちょっと天然も入っている、笑顔がとてもチャーミングな彼女は、私には高嶺の花の存在だった。40年以上経過した今でもあのオーラは健在に違いない。というか、そうであってほしい。

幹事には感謝の言葉を添えてメールを送信した。もちろん出席で。

果たしてどんな還暦同窓会になるのか、当日が待ち遠しい。

（Ｔ．Ｍ）